

Dell™ PowerConnect™ 27xx システム

はじめに

# メモ、注意、警告



**メモ：**コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。



**注意：**ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。



**警告：**物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

---

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

© 2004 - 2006 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書で使用されている商標について：Dell、Dell OpenManage、PowerEdge、DELL ロゴ、Inspiron、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、PowerConnect、PowerApp、PowerVault、Axim、DellNet、および Latitude は Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。

本書では、必要に応じて上記記載以外の商標や会社名が使用されている場合がありますが、これらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に所属するものではありません。

モデル:PC2708、PC2716、PC2724 および PC2748

# 目次

設置.....	65
概要.....	65
設置場所の準備.....	65
開梱.....	65
装置の設置.....	66
装置の起動と設定.....	70
スイッチの起動.....	70
初期設定.....	70



# 設置

## 概要

本書は、PowerConnect 27xx シリーズ システムの設置と起動に関する基本的な情報を提供しています。詳細については、『Documentation CD』に収められた『Dell™ PowerConnect™ 27xx シリーズユーザズガイド』を参照してください。マニュアルとソフトウェアのアップデート版は、デルのサポートサイト ([support.dell.com](http://support.dell.com)) でも入手できます。

## 設置場所の準備

PowerConnect 27xx シリーズは、テーブルの上または壁に設置した標準の 19 インチ (48.26 cm) ラックに設置することができます。ユニットを設置する前に、設置場所が以下の要件を満たしていることを確認します。

- **電源** — ユニットの電源ケーブルが届く範囲内に AC 100 ~ 240 V、50/60 Hz のコンセントがあること。接続した後で、装置の電源 LED が表示されていることを確認します。
- **クリアランス** — 正面にオペレータが作業するのに十分な空間があること。ケーブル配線、電源接続、および換気用の空間が確保されていること。
- **ケーブル配線** — 無線機、通信用の増幅器、電力線、蛍光灯取り付け器具などの電氣的ノイズの発生源を避けて、ケーブルが配線されていること。
- **環境要件** — 動作時の周囲温度の範囲は 0 ~ 45 °C、相対湿度は 95% 以下で結露しないこと。

## 開梱

### パッケージの内容

装置の梱包を解きながら、以下の部品がそろっていることを確認します。

- 装置 / スイッチ
- AC 電源ケーブル
- 粘着ゴムパッド
- ラック用または壁用の取り付けキット
- マニュアル CD
- 製品情報ガイド

## 装置の開梱

 **メモ：**開梱する前に包装を調べて、損傷がある場合は、すぐにご連絡ください。

- 1 箱を整頓された平らな面に置きます。
- 2 箱を開けるか、箱の上部を取り外します。
- 3 装置を箱から慎重に取り出し、安全で整頓された場所に置きます。
- 4 すべての梱包材を取り除きます。
- 5 装置とアクセサリに損傷がないか点検します。損傷がある場合は、すぐにご連絡ください。

## 装置の設置

PowerConnect 27xx シリーズの装置は、以下に説明する手順で取り付けます。設置方法には、以下の3種類があります。

- 平らな場所への設置
- ラックへの設置
- 壁面への設置

### 平らな場所への設置

ラックや壁に設置しない場合は、水平面に設置してください。設置する面は、装置とケーブルの重量に耐えることができる必要があります。

- 1 シャーシ底面の印が付いているそれぞれの場所に、粘着ゴムパッドを貼り付けます。
- 2 両側に約 5 cm ずつ、背面に約 13 cm の隙間を確保して装置を水平面に置きます。
- 3 装置が十分に換気されることを確認します。

## ラックへの設置

**⚠ 警告：**装置をラックまたはキャビネットに設置する前に、装置本体からすべてのケーブルを取り外してください。

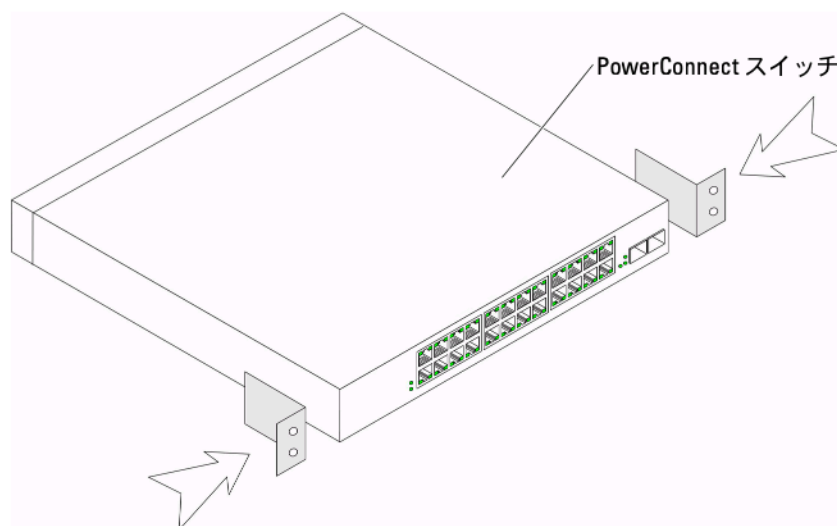
**⚠ 警告：**『製品情報ガイド』の安全情報、およびスイッチに接続する、またはスイッチをサポートするその他の装置に関する安全情報をお読みください。

**⚠ 警告：**複数の装置をラックに取り付ける場合は、いちばん下のラックから上に向かって順に取り付けます。

- 1 装置とラック取り付けブラケットの両方の取り付け穴を合わせ、付属のラック取り付けブラケットを装置の片側に取り付けます。

ブラケットの取り付け位置は、次の図を参照してください。

図 1-1 ラック取り付けのためのブラケットの取り付け

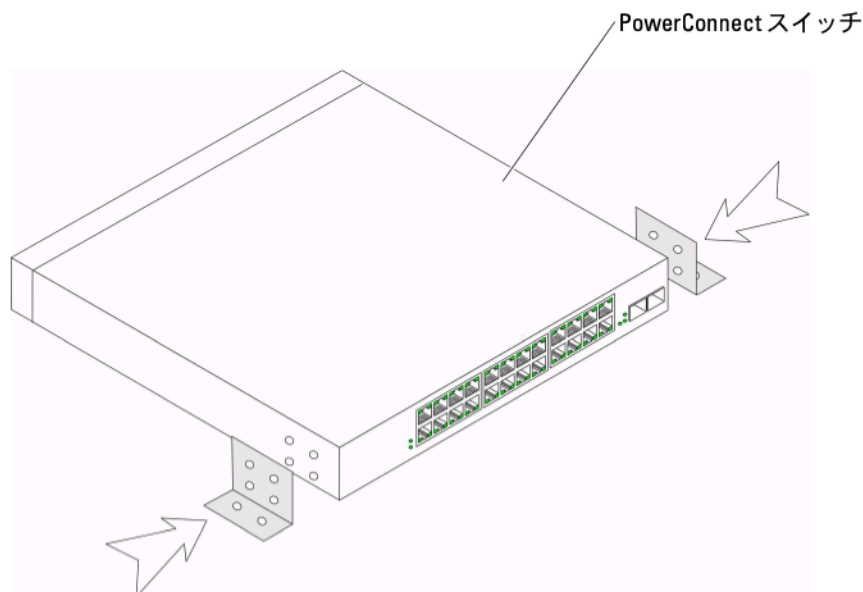


- 2 付属のネジを装置の左右にある穴に挿入して、ドライバで締めます。
- 3 この手順を繰り返して、ラック取り付けブラケットを装置のもう一方の側にも取り付けます。
- 4 装置とラックの取り付け穴の位置を合わせ、ブラケットを取り付けた装置を 19 インチ（48.26 cm）ラックに挿入します。
- 5 ラックのネジを使って（装置には付属していません）、装置をラックに固定します。両側面の下側のネジを先に締めます。通気孔がふさがれていないことを確認します。

## 壁面への設置

- 1 装置と付属の壁用取り付けブラケットの両方の取り付け穴を合わせ、壁用取り付けブラケットを装置の片側に取り付けます。  
ブラケットの取り付け位置は、次の図を参照してください。

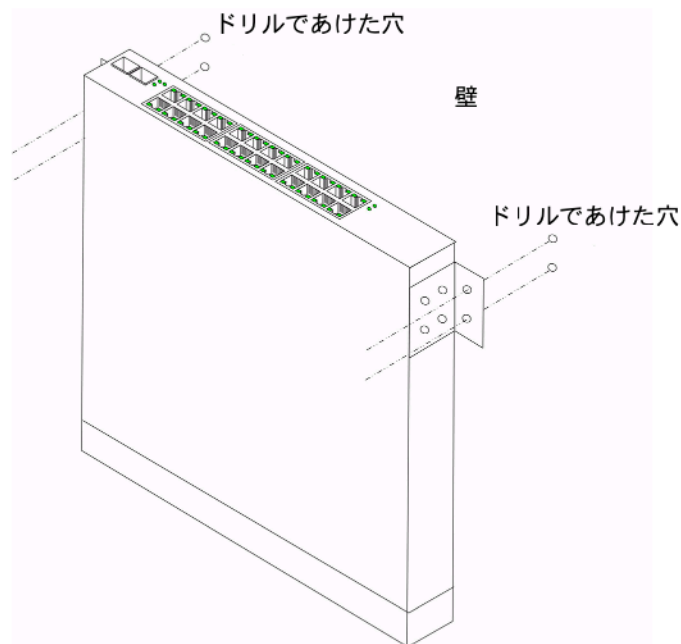
図 1-2 壁に設置するためのブラケットの取り付け



- 2 付属のネジをラック取り付け穴に挿入して、ドライバでネジを締めます。
- 3 この手順を繰り返して、壁用取り付けブラケットを装置のもう一方の側にも取り付けます。
- 4 装置を壁に押し付け、ブラケットの穴から壁に印を付けます。
- 5 壁にドリルでブラケット用の穴をあけ、適切な取り付け金具（装置には付属していません）を取り付けます。
- 6 装置を壁に押し付けて、ブラケットの穴を壁の穴に合わせます。
- 7 ネジを各取り付けブラケットに挿入して締めます。通気孔がふさがれていないことを確認します。



図 1-3 壁面への装置の設置

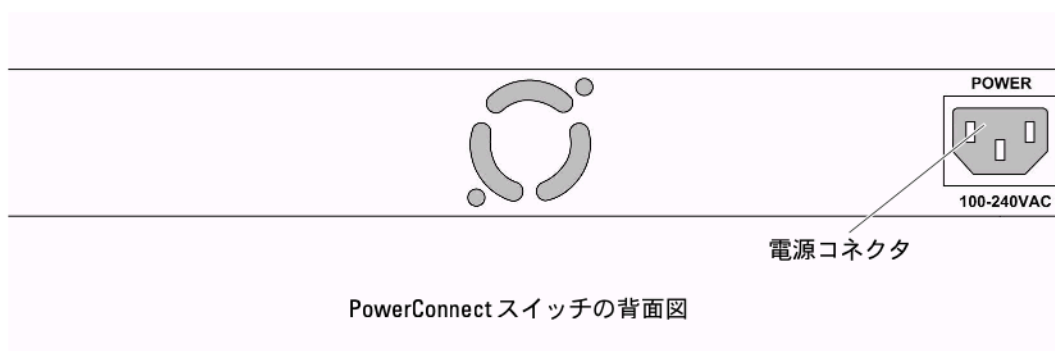


### 装置の電源への接続

付属の AC 電源ケーブルを背面パネルの AC 電源コネクタに接続します。


**メモ：**この段階では、AC 電源ケーブルはまだ電源コンセントに接続しないでください。  
装置の電源コンセントへの接続は、「装置の起動と設定」で説明する手順で実行します。

図 1-4 背面パネルの電源コネクタ




装置を AC 電源コンセントに接続します。装置の電源への接続完了後、正面パネルの LED を点検し、装置が正しく接続されていて、正常に動作していることを確認します。

## 装置の起動と設定

 **メモ：**装置は、管理インタフェースの設定が何も実行されていない状態ではアンマネージドスイッチとして機能するように設計されています。スイッチをアンマネージドスイッチとして導入する場合、管理インタフェースの設定は必須ではありません。管理機能を使用するには、付属の CD に収録されている『ユーザーズガイド』の設定オプションと詳細を参照してください。『ユーザーズガイド』に説明されているように、特定の設定を行わなければ装置はデフォルト設定に従って機能します。

 **メモ：**以下の手順を実行する前に、本製品のリリースノートをお読みください。リリースノートは、デルサポート Web サイト [support.dell.com](http://support.dell.com) からダウンロードできます。

 **メモ：**ユーザー関連のマニュアルは、デルのサポートサイト ([support.dell.com](http://support.dell.com)) から、最新版を入手されるようお勧めします。

### スイッチの起動

装置を電源に接続すると、装置の LED が点灯し、装置に電力が供給されていることを示します。電源投入時の自己診断 (POST) は装置の初期化のたびに実行され、完全に起動する前にハードウェアコンポーネントをテストして、装置が正常に動作することを確認します。POST が正常に完了すると、システム LED と電源 LED が点灯し、有効な実行可能イメージが RAM にロードされます。


起動処理は約 90 秒間で完了します。

### 初期設定

 **メモ：**初期設定は、次のことを前提に実行されます。

- PowerConnect 装置が、設定済みのデフォルト IP (192.168.2.1) とサブネットマスク (255.255.255.0) を使用して設定されていること。
- PowerConnect 装置が正常に起動したこと。

装置の使用を開始するには、システム固有の構成で装置を設定することをお勧めします。

 **メモ：**装置を設定する前に、ネットワーク管理者から以下の情報を入手してください。

- 装置の管理に使用する VLAN 1 インタフェースに割り当てる IP アドレス
- ネットワークの IP サブネットマスク
- デフォルトルートを設定するためのデフォルトゲートウェイ (Next Hop Router) の IP アドレス

装置を設定するには、以下の手順を実行します。

- 1 (任意のデスクトップまたはワークステーションから) Web 管理インターフェイスを開きます。そのためには、Web ブラウザの URL フィールドに装置の IP アドレスを入力します。



**メモ：** Web 管理インターフェイスは、次の Web ブラウザをサポートしています。  
Microsoft Internet Explorer 6.x 以上、および Mozilla バージョン 1.7.x 以上。

- 2 Web ユーザーインターフェイスで、**IP Addressing** (IP アドレス設定) をクリックします。**System IP Address** (システムの IP アドレス) ウィンドウが表示されます。

The screenshot shows the Dell OpenManage Switch Administrator web interface. The top navigation bar includes 'Support', 'Help', 'About', and 'Log Out'. The main header displays the Dell logo and the IP address '176.210.11.22' next to the title 'System IP Address'. A left-hand menu lists various configuration options, with 'IP Addressing' highlighted. The main content area is titled 'System IP Address' and contains a form for configuring network settings. The form includes fields for DHCP (set to 'Enable'), IP Address, Subnet Mask, Default Gateway, DHCP IP Address, DHCP MAC, and DHCP Default Gateway. There are also buttons for 'Print', 'Refresh', and 'Apply Changes'.

Field	Value
DHCP	Enable
IP Address	(X.X.X.X)
Subnet Mask	(X.X.X.X)
Default Gateway	(X.X.X.X)
DHCP IP Address	
DHCP MAC	(XX:XX:XX:XX:XX:XX)
DHCP Default Gateway	
Apply DHCP Address	<input type="checkbox"/>

- 3 IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。
- 4 **Apply Changes** (変更を適用する) をクリックします。装置が設定されます。



**メモ：** 本書では、スイッチの基本設定に必要な手順について説明しています。スイッチの管理機能の詳細については、マニュアル CD に収録されている『PowerConnect 27xx シリーズユーザーズガイド』を参照してください。

